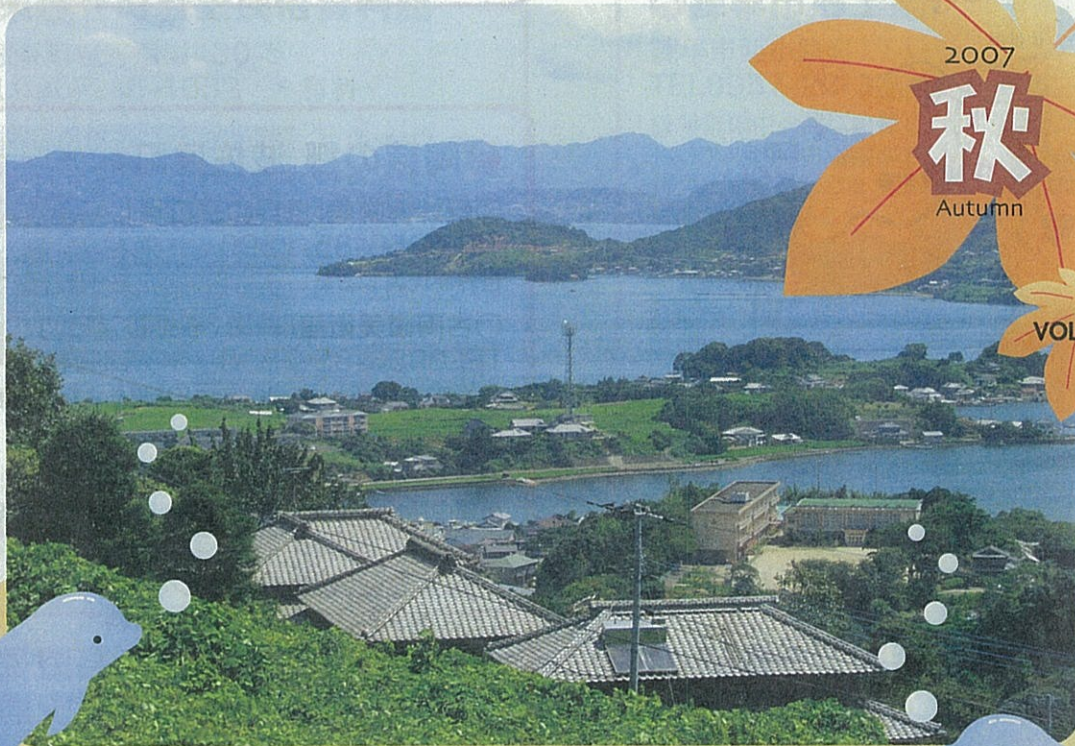
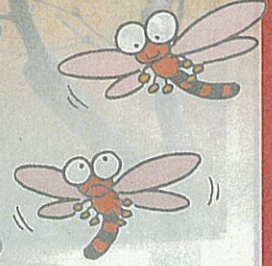


大村湾 かわら版



西海市西彼町から望む大村湾

- 芸術の秋～大村湾に薫る文化のかおり～ 2 3
- 大村湾の声 彼杵海水浴場を復活させる会（東彼杵町）…… 柴田町内会（大村市） 4
- 大村湾にくらす 5
- 大村湾に関する研究 6
- 大村湾の生き物たちに会いに行こう 6
- 県からのお知らせ 7
- 美り豊かな大村湾

① 佐世保市うつわ歴史館

佐世保市三川内本町289-1

TEL0956-30-6565 * 無料

重要文化財に指定された「豆粒文土器」をはじめ、陶器・磁器のやきものの歴史や特徴、製作工程などを、映像と模型で紹介する展示室のほか、工芸サロン、工芸ギャラリーがあります。



② 三川内焼美術館

(三川内焼伝統産業会館内)

佐世保市三川内本町343

TEL0956-30-8080 * 無料

平戸藩窯時代を中心とした三川内焼古美術の逸品と、400年の伝統を受け継ぐ現代三川内焼の秀作の数々を展示。



1 2



③ 陶芸の郷 波佐見町

○ 野外博物館「世界の窯広場」

TEL0956-85-2290 * 無料

世界を代表する窯12基を再現した野外博物館

○ 古陶磁美術館「緑青(ろくしょう)」

TEL0956-85-7890 * 一部有料

波佐見青磁やくらわんか碗など貴重な古陶磁を展示

○ 中尾山「交流館」

TEL0956-85-2273 * 無料

陶郷中尾山に関する資料や古陶磁をはじめ各窯元のオリジナル作品が並ぶ小さなギャラリー

○ 陶芸の館「観光交流センター」

TEL0956-85-2290 * 無料

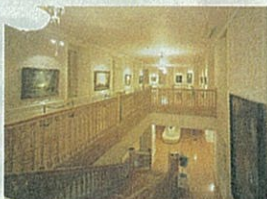
400年の歴史を誇る「波佐見焼」のすべてがわかり、絵付やロク口体験もできます。(要予約。体験については有料)

④ ハウステンボス美術館

佐世保市ハウステンボス町1-1

TEL0956-27-0001 * 有料

ハウステンボス内にあり、世界の美術品を集めた様々な企画展を楽しむことができます。



©ハウステンボス/J-10243



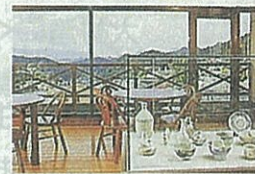
野外博物館



陶芸の館「観光交流センター」



古陶磁美術館「緑青」



中尾山「交流館」

芸術の秋

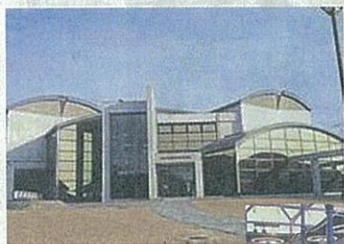
大村湾に薫る
文化のかおり

秋です。みなさんは秋といえば何を連想されますか?「食欲の秋」、「スポーツの秋」、「読書の秋」、「行楽の秋」など秋はなにをするにもぴったりの季節です。そこで、今回は、大村湾流域の市町にある博物館や美術館、資料館などをご紹介します。この秋、忙しい日常からちょっと離れ、贅沢な時間を過ごしてみませんか。

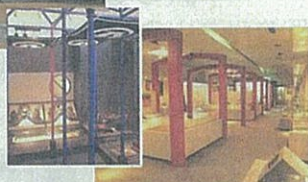


⑤ 東彼杵町歴史民俗資料館

東彼杵町彼杵宿郷430-5
TEL0957-46-1632 *有料



東彼杵町を中心に長崎県北部の歴史、民俗、考古を学ぶことができます。



⑥ 諫早市郷土館

諫早市西小路町774-1
TEL0957-23-3001 *無料

諫早市の中央部に位置し、館の周囲には多くの文化財がある。考古・民俗資料、美術工芸品(現川焼など)、諫早水害資料などを展示・収蔵しており、諫早の歴史の流れを知ることができます。



⑦ 多良見のぞみ会館 歴史民俗資料展示室

諫早市多良見町木床106
TEL0957-43-6200 *無料

大村湾を眼下に、雲仙・多良岳・長崎空港を望む景勝地にある。展示室には、県内有数の縄文時代の遺跡である伊木力遺跡の出土品や町内の歴史・民俗に関する資料を展示しています。



⑧ 時津町民俗資料館

時津町野田郷62
TEL095-882-0003 *無料

町内や出土した土器など歴史に関する資料や農具、民具などの民俗資料を展示。時津街道の茶屋(本陣)の一部を再現したコーナーもあります。



◎入館料や休館日、開館時間等詳しいお問い合わせについては、それぞれの連絡先までお尋ねください。

大村湾の声

大村湾流域には、豊かな自然や環境を守るため、様々な活動に取り組んでいる方たちがたくさんいます。ここではその声をお届けします。

彼杵海水浴場を復活させる会

東彼杵町



水質等の悪化などにより、現在利用が休止されている彼杵海水浴場をもう一度昔の海水浴場という願いのもと地元有志で結成された会。

ただ、具体的に一体何をすればよいのか…。と苦慮していたところに、遠賀川の河川浄化を40年にわたり研究してこられた近畿大学理工学部環境学科の坂本教授との出会いがあり、活動が具体化することとなりました。

6月に初会合を行い、7月には彼杵川の生態系と水質調査、学習会を地元中学生と一緒に行いました。

水質調査は、5つの地点で水質分析器具を使い分析を行いました。また、学習会では、海水浴場を復活させるには、まず彼杵川をきれいにし、子どもたちが親しむことができる川にしようということで、様々な意見が出されました。

今後もこうした取り組みを私たちから町内外へ発信していきたいと思っています。



柴田町内会

大村市

柴田町内会は大村市三城町にある町内会です。平成15年度から町の境界を流れる2級河川「ダイジョウゴ川大上戸川」の河川(※)アダプトとして、年に5回清掃作業を行っています。それまでは、付近の河川敷や堤防には蔦やセイタカアワダチソウがはびこり、洗濯機や家庭ごみが捨てられていました。

それが今では堤防には桜やクローバーが植えられ、河川敷の草もきれいに刈り取られています。8/5の市民大清掃の際には、中学生も含め、総勢200名を超える市民の方々が参加されました。



他にも、町内会には様々なクラブがそれぞれ活発に活動しています。その一つが「遊友クラブ」。道路(市道)の愛護団体として市道周辺の空き地に植樹(ハナミズキ)し、毎月道路周辺の除草など行っています。

また、郷土料理復活伝承クラブや青壮年部会など年齢層も幅広く、本当に町内がまとまり、助け合いながら活動しています。



そして、現在、特に力を入れて取り組んでいるのが、節水・節電・マイバック。できる範囲で一人でも多くの方が継続して取り組んでもらえるよう努めています。

アダプト事業とは...

県が管轄する河川や国道・県道・港湾・漁港などの清掃・美化活動に参加いただけるボランティア団体を募集しています。登録されたアダプトや愛護団体へは、清掃美化活動に必要な軍手・ゴミ袋等の支給や草刈機の貸与、飲料品の支援など行っています。詳しくは、長崎県土木部河川課管理班(TEL 095-894-3082)または、県内各土木事務所、振興局・地方局まで。

大村湾にくらす



庭から大村湾を眺める

風光明媚な大村湾。その流域には他の土地から移り住んだ方々が数多く暮らしています。自然やその魅力にひかれ都会から移り住んだ方、第二の人生を田舎でのんびり過ごしたいと思われて移住された方などその理由は様々です。

ここでは、西海市西彼町平山郷に移り住んで11年になれる本田さんご夫妻をご紹介します。

大村湾を一望できる高台にお住まいの本田さんご夫妻。広々とした庭には大村湾からの心地よい風がふき、日中にもかかわらず庭のパティオでのんびりと大村湾を眺めることができます。庭の隅には、大村湾を代表する花「ハマボウ」が黄色い花をつけていました。

庭に置かれている石のテーブルは土台もすべて地元でとれた石で作られたものとか。生活の一つ一つをととても大事にされている様子がかがえました。

20年来の趣味である釣りがきっかけでこの地に移り住んだんですよと語る本田さん。もともと長崎市出身だそうですが、仕事の都合で全国を転々とし、佐世保転勤を機に、船を所有し大村湾で釣りを楽しんでいたところこの地を見つけたそうです。

また、寒蘭が好きで、よく周囲の山を歩き回っているとか。「このあたりは、まだまだ落葉樹がたくさんあり、地下水が豊富でこのきれいな水が大村湾をきれいにしてるんだと思いますよ。」



ハマボウ



自宅で作られた露天風呂



さて、一緒に移り住んだ奥様は、もともと東京の出身ということで、縁もゆかりもないこの地に移られ、最初の3年間はお主人が単身赴任されたため一人で暮らしていたそうです。

慣れない田舎の暮らしも「地域の人に教えていただく」という謙虚な気持ちで接してこられ、今ではすっかり地域の一員として、学校の読み聞かせのボランティアなど活躍されています。

また、窯を自宅に構え、現在はお休みしていますが、作品をいくつも創作されています。

そんなお二人、畑では季節の野菜を作り、海でとれた魚とともに食卓に上るそうです。



本田さんご夫妻

「目の前に広がる美しい大村湾の景色と恵み豊かな山や海、そして春・夏・秋・冬と季節を感じることができるこの地に住むことができ、とても感謝しています」と語る本田さんご夫妻。

私たちにとって見慣れた大村湾ですが、その魅力を、もう一度見直してみませんか。大村湾の自然や環境を守っていかうという気持ちもこうしたところからはじまるのかもしれない。

～工夫した真珠養殖で海を浄化する研究～

今年4月に大村市に新築移転した当センターでは、大村湾を対象とした研究にも取り組んでいます。今回はそのなかから、工夫した真珠養殖で海を浄化する研究についてご紹介します。

この研究のポイントは、海底に空気を送り込むことです。大村湾のような陸に囲まれた海は、夏になると海の底の水に解けている酸素が少なくなる現象が起これ、カキや真珠養殖にも被害を及ぼすことがあります。

そこで、海底に空気を送り込むことで、真珠を育てるアコヤガイが元気に育ち、質がよい真珠ができることも期待できます。さらにアコヤガイ以外の海底の生物も生き続けることができるようになって、海底の環境が悪化しなくなると考えられます。



〒856-0026
大村市池田2丁目1306番地11
大村ハイテクパークNERC上
TEL 0957-48-7560 FAX 0957-48-7570
<http://www.pref.nagasaki.jp/kanhoken/>

**環境保健研究センターを
一般公開します！**

新しい研究所に遊びに来ませんか？
楽しい実験もたくさんあるよ！



11月10日(土)

10:00

16:00



大村湾の生き物たちに会いに行こう!!



●シャコ(左) アジ(中央上) 大村湾では珍しいホウボウ(中央)

大村湾ではカタクチイワシやイサキ、イイダコ、シャコ、ナマコ、サザエなどがとれ、真珠やカキなどの養殖も行われています。

この、大村湾に棲む魚たちを集めた水槽が、大村湾漁業協同組合の直売所にお目見えしました。

直売所を新設したのをきっかけに設けられたこの水槽。季節に合わせ、これから魚の種類や海草を増やし、泥などを入れて海中の様子を再現していきたいとのこと。大村湾でどんな魚がとれるのか、是非、実物で確認してみたいでしょうか。



大村湾漁業協同組合
時津町浦郷542-13 TEL095-882-2415



大村湾連続講座 ～開催中～

【第3回 海の体験】

◎期日:平成19年10月14日(日)
◎場所:長浦港周辺(長崎市長浦町)

今回は、大村湾で行われている栽培漁業について学びます。

また、大村湾へ飛び出し、稚魚の放流体験など行います。



参加申し込みについては…県環境政策課まで
TEL 095-895-2355
URL <http://www.pref.nagasaki.jp/kankyo/>
今後、実施される情報についてもどうぞ。

大村湾ハマボウ 花巡りツアー

大村湾の多彩な魅力を堪能できるツアーの一つとして上記ツアーを7月21日に実施しました。

当日は25名の参加者のもと、大村から川棚、早岐瀬戸にかけてハマボウを中心にハマナデシコやハマウドなどの観察を行いました。



今後もこうしたツアーを企画中です。お楽しみに!!

お問い合わせは～
県自然環境課まで
TEL 095-895-2385
URL <http://www.pref.nagasaki.jp/sizen/index.html>

県からのお知らせ

実り豊かな 大村湾

みなさんは大村湾流域に美味しい果物がたくさんあるのをご存じですか? 1年を通して、すいか、メロン、ぶどう、みかん、桃、梨、いちじくなど収穫できます。

今回は、西海市西彼町中山郷にある果樹園にお邪魔して、小学生や園児のブドウの袋かけやメロンの収穫の様をお知らせします。

梅雨の晴れ間に、西海市亀岳小学校1,2年生で行われたブドウの袋かけ作業。

各自、思い思いの願いや絵を描いた袋をブドウにかけていきました。子ども達から「台の上で背伸びして袋をかけるのが難しかった」「針金で袋の口を結ぶのが難しかった」「収穫してシャーベットにして食べるのが楽しみ!」などといった声がきかれました。お盆過ぎごろには収穫できます。



こちらは同じく西海市内にある天真幼稚園、西彼保育園の園児によるメロンの収穫体験。蒸し暑いハウス内にある大きいメロンに子ども達は歓声をあげ、「僕はこれ」「私はこのメロンがいい」と意中のメロンの前に座り、つるを切ってもらうのを待っていました。

こうした体験を通して、子ども達は農作業の大変さや収穫する喜び、そして食に対する感謝の気持ちを持つことができたのではないのでしょうか。



日岳公園 (大村市)

大村湾のおすすめスポット



大村市三浦にある日岳公園。長崎空港が浮かぶ大村湾はもとより、諫早湾や雲仙まで望むことができる絶景ポイントです。色鮮やかな夕陽スポットとしても有名です。



地元の人は初日の出を見るために登るとのこと。また、大村の花火大会を見る隠れたスポットでもあるようです。



スナメリかわら版への情報・記事を大募集!!

スナメリかわら版では大村湾や流域における様々な情報を募集しています。「私たちの活動をみんなに広めたい」、「今度、河川の生物調査をするので参加する人はいませんか」、「大村湾の流域にはこんなすてきなスポットがありますよ」などみなさんの情報をお待ちしています。

大村湾周辺にお住まいの
皆様の情報誌です。

スナメリ かわら版

平成19年10月発行
編集・発行 / 長崎県環境政策課
〒850-8570 長崎市江戸町2-13
TEL095-895-2355
FAX095-895-2566



大村湾に関する環境情報を提供してください。

- 長崎県環境政策課 ◎電話 095-895-2355 ◎FAX 095-895-2566
◎E-mail omurawan@pref.nagasaki.lg.jp
- 長崎市環境保全課 ◎電話 095-829-1156 ◎FAX 095-820-0316
- 佐世保市環境保全課 ◎電話 0956-26-1787 ◎FAX 0956-34-4477
- 諫早市環境保全課 ◎電話 0957-22-1500 ◎FAX 0957-22-9137
- 大村市環境保全課 ◎電話 0957-53-4111 ◎FAX 0957-54-0404
- 西海市環境政策課 ◎電話 0959-37-0065 ◎FAX 0959-23-3101
- 長与町環境対策課 ◎電話 095-883-1111 ◎FAX 095-883-2061
- 時津町住民環境課 ◎電話 095-882-2211 ◎FAX 095-881-2764
- 東彼杵町町民課 ◎電話 0957-46-1111 ◎FAX 0957-46-0884
- 川棚町町民生活課 ◎電話 0956-82-3131 ◎FAX 0956-82-3134
- 波佐見町保健衛生課 ◎電話 0956-85-2111 ◎FAX 0956-85-2337